

ASANET

NO.164
2021
1.20

あさどっとねっと 広島県中小企業家同友会 広島安佐支部報

発行：広島県中小企業家同友会 広島安佐支部 広報委員会 編集責任者：広島安佐支部 広報委員長：新谷慎一
広島市中区中町 8-18 広島クリスタルプラザ 8F TEL：082-241-6006 FAX：082-241-6007

2021年 丑年 スタート!
本年「も〜う」どうぞよろしくお願ひ申し上げます!



<年男年女の皆さん・社名50音>	(株)ショウエイ	津山 敬三 氏	葉畑印刷	葉畑 伸一 氏
(有)アサ産業 大石 康朗 氏	(株)東亜美装	下前 初恵 氏	ホクエイ設備工業(株)	安國 誠治 氏
(株)クラフト 廣中 陽一 氏	中本建設工業(株)	中本 貴久 氏	女鳥智春税理士事務所	女鳥 智春 氏
光和商事(株) 久保 利幸 氏	日光陸運(株)	實光 聖司 氏	(株)森下電設工業	森下 榮治 氏
ポリネシアンダンスチーム Hei Tiare-mino`aka	M a k o 氏			

【令和2年度 広島安佐支部スローガン】

広島安佐支部会員数 1月1日現在会員数 141名

EN (えん) to AI (あい) ~人が繋がる経営をめざして

【行事報告】安佐北&安佐南地区会 12月合同例会 資金調達を円滑にするためのポイント

～金融機関から見た「WITH コロナ」～

去る12月10日（木）、Zoomにて安佐北地区会・安佐南地区会合同例会が開催されました。テーマ「資金調達を円滑にするためのポイント～金融機関から見た『with コロナ』」と題して、広島信用金庫 お客様サポート部 副課長 原野和幸氏を講師にお迎えしました。お客様サポート部の事業内容や事例、そして新型コロナウイルス対策を中心に講演いただきました。

お客様サポート部は、中小企業の経営者をサポートするため、「創業支援の取り組み」「事業承継サポート」「企業マッチング」等の取り組みを行われている部署です。

コロナ禍における中小企業への支援として、コロナの脅威が広がり始めた早い時期から広島信用金庫が行っていた「給付金・助成金の紹介」、「ひろしんSOS モール開設」など、支援の取り組みの数々に、安心と信頼、そして私達中小企業がこれからどのように対策を練るべきかのヒントをいただいた合同例会になりました。

参考になればということで、コロナ禍における取引先の取組事例の紹介もありました。「今から何に取り組むか」という三つのポイントをご紹介します。

①本業でやれることの見直し。「まずは本業に専念すべき。そして無駄を徹底して洗い出す。0ベースでやめられることを検討。思い切って無くすことでどんな影響があるか考える。多くの業務が、実はやらなくても大丈夫なことであることが判明することも…」。

②自社をよく知る。「新たな取組を始める場合、まずは自社の強みと弱みを把握する必要がある。正社員、アルバイトも含めて、全員で考えることで思わぬ強みが見つかる。特に代表者が当たり前と思っていることが、他業界では大きな強みとなることも…」。

③取り組むことを決めたら、具体的な実施計画を作り実行する。「多くの企業で、新たな取組に対して、やることを決めても、いつ、だれが、どうやってやるのか、といった具体的な実施計画ができていないケースが散見されます。特に、『誰の責任』で、『いつまでに取り組むのか（これは成功不成功を問うものではない）』を明確にすることで、実現可能性が大きく上昇します」。



写真左：大前氏

写真右：原野氏

ご講演のあとは参加者からの質問に、原野氏とお客様サポート部企業成長サポート室長 大前明紀美氏のお二人から回答して頂きました。

今後の融資・資金調達に対する考え方や答えにくい質問への回答等、今後のコロナによる業績への影響に不安を抱える私達からの質問にも、誠実にご意見を聞かせていただくことができました。

私達同様、金融機関にも先が見えにくい時代ではありますが、中小企業家同友会の会員を含む広島の中小企業の皆様が、この苦境を乗り越えられることをお祈り致します。

（記 平和不動産販売㈱ 篠原央樹）